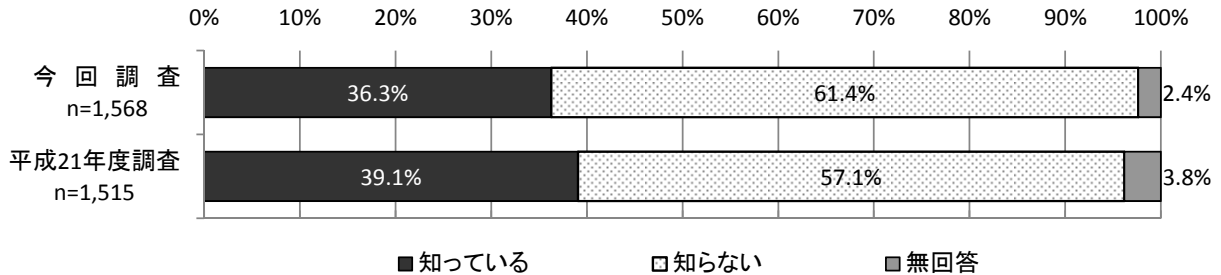


地域の自主防災組織

あなたがお住まいの地域には自主防災組織があるか、知っていますか？

自主防災組織があるかどうかを「知らない」人は約6割です。

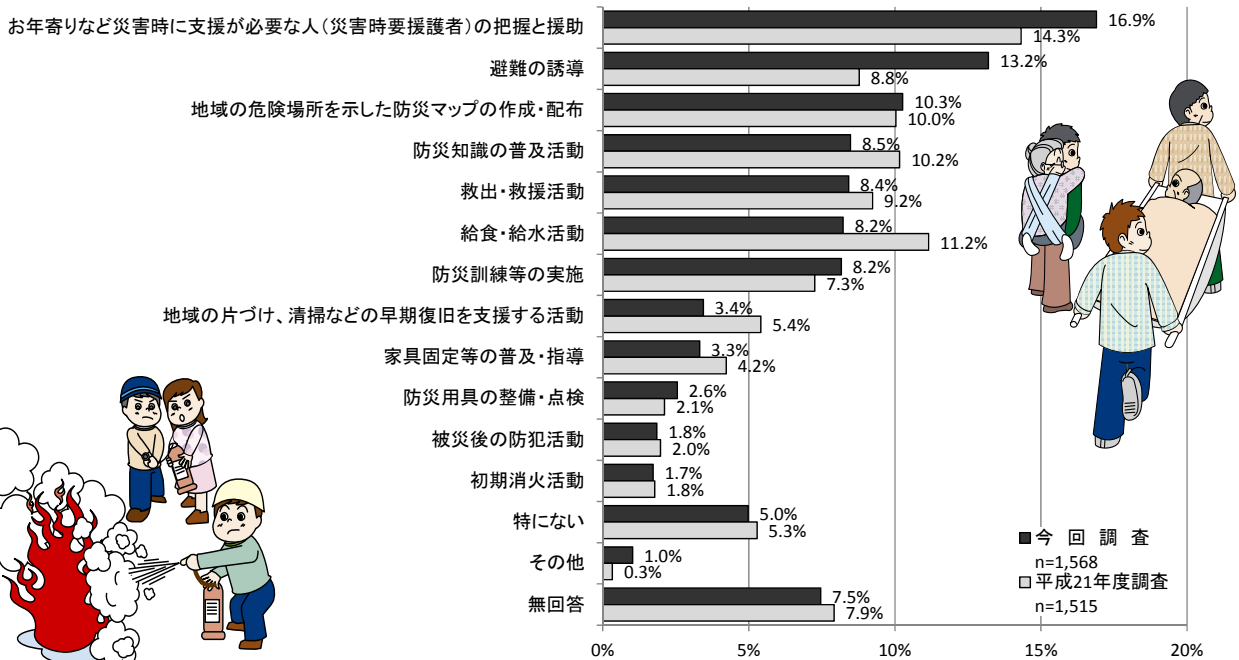
「知らない」人は前回より増加しています。



地域の自主防災活動への期待

自主防災組織(消防団を除く)の活動として、どのような内容の活動を期待しますか？

約17%の人が「お年寄りなど災害時に支援が必要な人の把握と援助」を期待しています。



(防災豆知識)

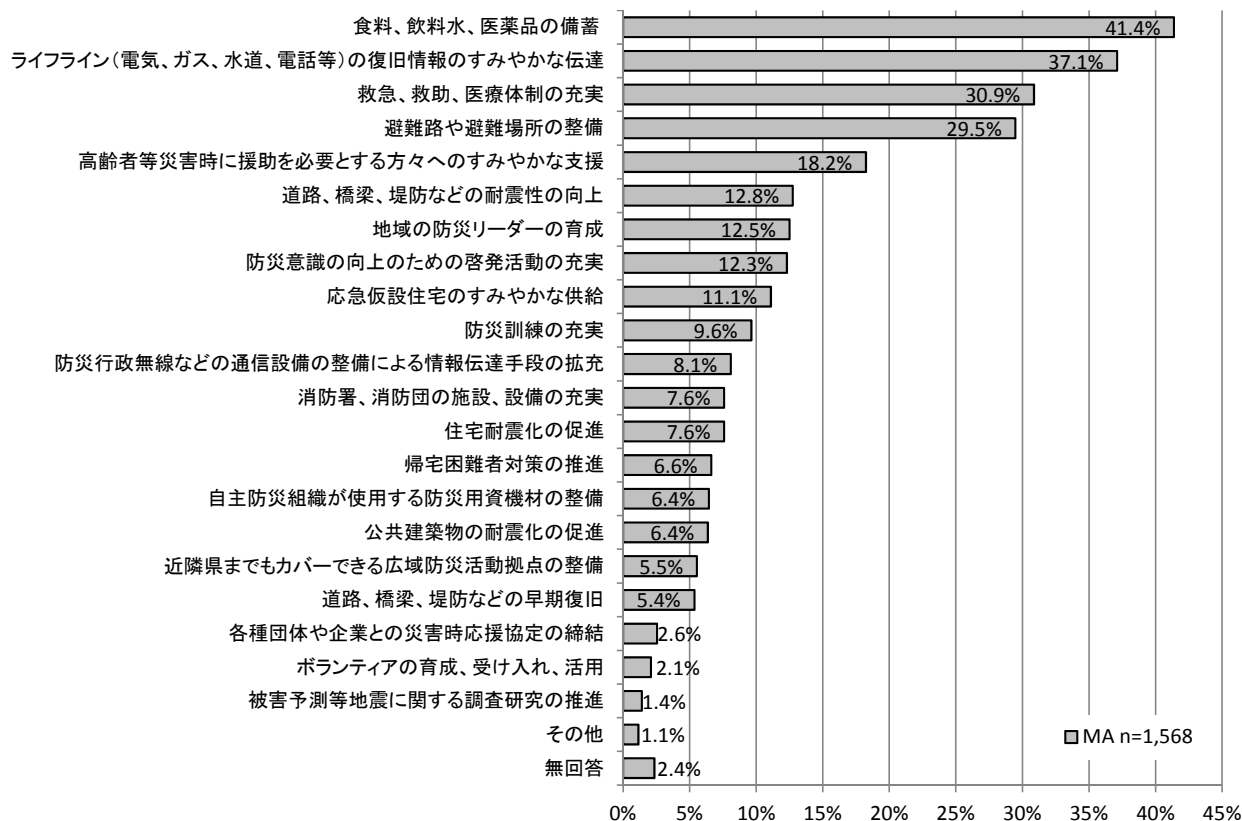
愛知県のほとんどの地域には、自主防災組織があり、地震等の大規模災害時に、地域で助け合うための活動をしています。大災害に備え、地域の自主防災組織の活動に積極的に参加してください。



県や市町村に力を入れてほしい地震対策

あなたが、東海地震、東南海地震、南海地震に関して、県や市町村に特に力を入れてほしい対策は、どのようなことですか？（〇は3つまで）

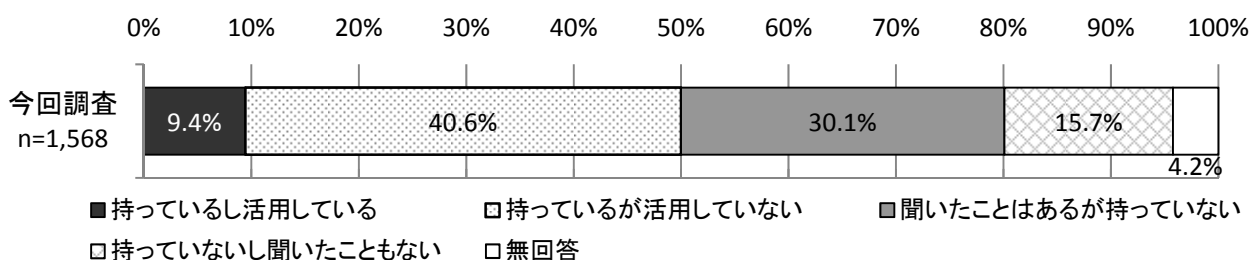
約4割の人が「食料、飲料水、医薬品の備蓄」や「ライフラインの復旧情報のすみやかな伝達」を、約3割の人が「救急、救助、医療体制の充実」や「避難路や避難場所の整備」を望んでいます。



地域の防災マップやハザードマップの所有・活用

あなたは、市町村が作成、配布している、地域の防災マップやハザードマップを持っていますか？

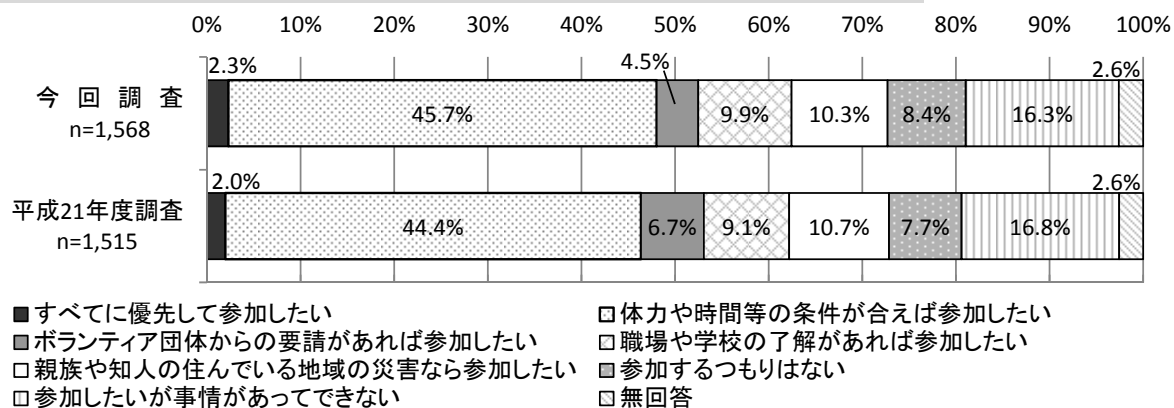
5割の人が、持っていますが、「持っているし活用している」人は1割弱です。



被災地でのボランティア活動への参加意向

災害が発生すると、被災地では救援・医療活動や復旧活動、物資の搬送や情報伝達といった様々な支援が必要となってきます。あなたはお住まいの地域以外で災害が発生したとき、このような活動にボランティアとして参加したいと思いますか？

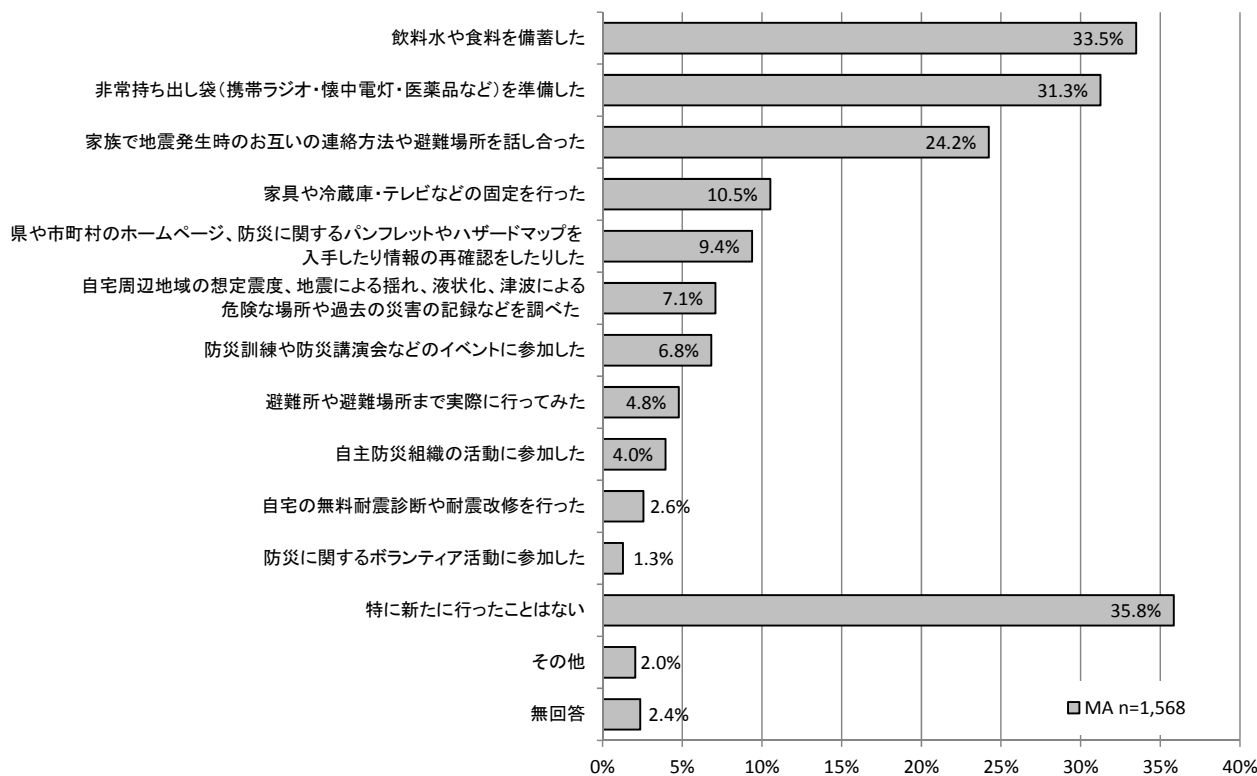
約7割の人が、何らかの形で「参加したい」と思っています。



東日本大震災発生後の地震対策

東日本大震災の発生をきっかけとして、あなたが新たに行ったことは次のうちどれですか？（〇はいくつでも）

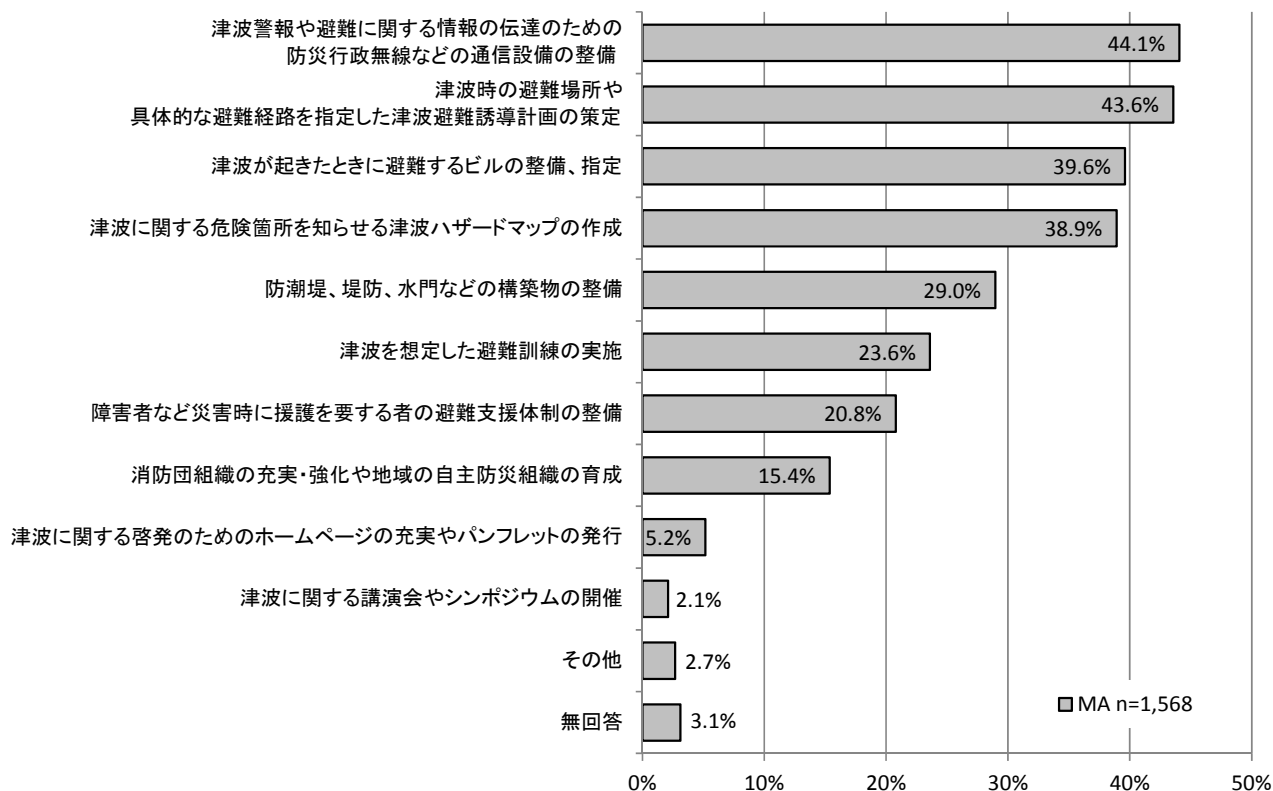
約3割の人が「飲料水や食料」の備蓄や「非常持ち出し袋」の準備をしました。また約3分の1の人が「特に新たに行ったことはない」と回答しています。



津波対策

東日本大震災では津波による甚大な被害が発生していますが、津波対策で、あなたは次のうちどれが有効な対策だと思いますか？（〇は3つまで）

4割以上の方が「津波警報や避難に関する情報の伝達のための防災行政無線などの通信設備の整備」、「津波時の避難場所や具体的な避難経路を指定した津波避難誘導計画の策定」と答えています。



愛知県では、東日本大震災の発生を踏まえて、本県の災害対応力の検証と東海地震、東南海地震、南海地震等の連動発生を想定した被害予測調査を平成23、24年度の2か年にわたって実施し、地域防災計画やあいち地震対策アクションプランの見直しを行い、地震防災対策の充実強化を図っていきます。

また、見直し作業と並行し、平成16年3月に策定した「愛知県地震防災推進条例」に基づき、県、市町村、県民、事業者、自主防災組織、ボランティア等が協働して地震災害に対処する「防災協働社会」の形成に向けて取り組んでいきます。

